

事業評価シート（平成25年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	防犯対策推進事業		
事業担当	防災危機管理部 危機管理課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'05	基本目標5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち	
	'01	①〈安全〉災害に強い安全なまちづくりを進める	
	'01	1 安全に対する意識を高める	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働：警察・防犯協会・自治会等】		
	目的・目標		事業の概要
市民・警察・行政が連携し、防犯に対する啓発活動等を実施することにより、市民の防犯活動や防犯対策に対する認識が高まっています。		防犯意識を高揚し、犯罪を未然に防止するため、関係団体と連携して地域安全運動等を実施します。また、看板やチラシの配布等、地域防犯活動を推進します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	市民・警察・行政が連携した地域安全運動実施回数				単位	回
	説明・算定式						
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	目標	3	3	3	3		
	実績	4	4	4			
活動指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	目標						
	実績						
成果指標①	指標名	犯罪発生件数				単位	件
	説明・算定式						
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	目標	4100	3400	3400	3400		
	実績	3540	3063	2896			
成果指標②	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
	目標						
	実績						
進捗状況	①：予定どおり						
	遅れている理由						
平成25年度の主な取組と成果							
地域安全運動を計4回実施し、刑法犯認知件数が前年と比べ167件減少しました。							
平成25年度の検証結果	A：成果があがった						

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価	
事業分析	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	近年の犯罪の多様化などから、市長への手紙などで防犯対策強化の要望が寄せられています。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	継続的に活動していくことで、防犯意識の高揚や犯罪の減少が期待できます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	市民主体の防犯協会が中心になって活動を展開しており、住民自治の観点から妥当性があります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	防犯協会や警察、及び多くの関係者が参加することで、効果的に事業が展開できています。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 地域での防犯活動は、防犯協会支部や自治会が主体となって実施しています。このため市では、その活動に対し啓発物品等を提供していくことで支援しています。また、地域安全運動については、関係団体と連携して実施しています。こうした活動を継続的に実施することにより、今後も市民の防犯意識を高めていく必要があります。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 予算額
事業内容		地域安全推進大会、防犯啓発活動の実施	地域安全推進大会、防犯啓発活動の実施	地域安全推進大会、防犯啓発活動の実施	地域安全推進大会、防犯啓発活動の実施
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	2,180	2,107	1,747	1,821
事業費 (A)		2,180	2,107	1,747	1,821
執行率 (%)		98.73	98.73	95.94	
内訳	職員 (人)	0.90	0.90	0.70	0.80
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		7,294	7,214	5,564	6,251
フルコスト (A+B)		9,474	9,321	7,311	8,072

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成27年度の取組方針 防犯キャンペーンなどで配布する啓発物品については、犯罪情勢を考慮し効果的な物品を選定していきます。また、地域安全運動の一環である推進大会については、より効果的に防犯に係る意識を高めてもらえるよう、防犯協会及び警察と内容を協議しながら実施していきます。
課長コメント 防犯対策を実のあるものにするためには、犯罪は身の周りでも起きるという危機感を市民に持ってもらい、自衛のための対策を常に心がけていただくことが大切です。これからも防犯協会・防犯協会各支部・自治会及び警察と連携し、市民主体の啓発活動を進めてまいります。